

〈英語科〉

1 予習の仕方

- (1) 新しい学習ページを音読する…何について書いてあるのだろうか。
- (2) 新しい語や文をしらべる……どんな意味なのだろうか。
 - 教科書巻末の Words and phrases や英和辞典を引く。
 - 単語帳やノートに書き出す。
 - 新しい文型をチェックし、意味を考える。
- (3) 全文の内容をたしかめる……要点はなんだろう、わからない所はどこだろう。
- (4) もう一度英文を読んでおく……どういう話なのだろうか。

2 授業の受け方

- (1) 発音練習や教科書を読む時は、先生の発音をよく聞き、それをまねて、大きい声で発音する。
- (2) CDを聞く時は、発音をよく聞き、まねて読む。
- (3) いま練習しているのはどんな内容か、よく考えて聞いたり話したりする。
- (4) 先生が板書して説明したことは、特に大切なことだから、よく説明を聞き、理解し、ノートに書く。十分理解できない時は質問する。
- (5) 英語に強くなるには、勇気が大切である。自主的積極的に大きな声で発表したり、発音練習しよう。

3 復習の仕方

- (1) 本文の英語を朗読する…その日習った文章がすらすら読めるだろうか。
 - アクセント、リズム、イントネーションなどに気をつけ、はっきりと発音する。
 - 場面や情景、会話などに即した言い方を考える。
 - 10回以上読み、暗誦へと高める。
- (2) 基本文を暗記する……完全に言ったり書いたりできるだろうか。
 - なめらかに言えるまで練習する。
- (3) 練習用ノートに何度も覚えるまで書く。
- (4) 発音や単語のつづりをおぼえる。
- (5) 応用力をつける。
 - 教科書の練習問題やワークブックの問題をする。
 - 日記をつけたり、自分の力で作文をして、先生に見てもらおう。

○テレビやラジオの英語学習の番組も積極的に視聴しよう。

(6) 疑問点を書き出す。

○参考書や辞書で調べる。

○わからない所、あいまいな点は、次の時間に質問する。

(7) 宿題は確実に果たす。

(8) 家庭学習の基本は、

○くり返し読むこと。

○くり返し書くこと。

4 ノートの使い方

(1) 授業用ノート

記入例	Monday June 10 Program 6 Be Proud of Yourself 6-1			基本文型を書く	
	新しい単語	発音	日本語	英文	日本文
				教科書の本文を書く	和訳を書く
	調べたこと、質問事項、本文の要点等を書く			板書事項を書く	

(注) 1 例のように教科書の1ページを、ノート2ページに書くと整理しやすい。

2 1冊のノートを使い終わっても大切に保存し、復習に利用する。

3 ノートはあなたの学習の記録です。常にていねいに書き、工夫し、続けていく努力をしよう。

(2) 練習用ノート

○習った単語や文を何度も書き、覚えるまで練習する。

○1日1ページ以上を目標にする。